

(株)三浦造船所の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 「感謝をQualityにこめて」を理念に掲げ、トラブルのない良質な船舶を建造することをモットーに中小型船の建造事業を展開。
- 内航船のほぼすべての船種を建造可能であること、また、短納期にも対応可能なことを強みとしており、特にセメント運搬船や石灰石運搬船などの特殊船について豊富な実績や技術力の高さに好評を得ている。



本社工場(大分県佐伯市)

計画の概要

- カーボンニュートラル社会を見据え、内航船の省エネ化に貢献する環境性能の高い特定船舶やゼロエミッション船等を提供できる体制を整える。
- 具体的には、国内初の内航EVコンテナ船の開発・建造を行うとともに、同船から得られる知見を様々な船種に順次適応することで、多様な船種に対応可能という強みを活かしつつ、環境性能に対するマーケットニーズに応じていく。
- また、今後拡大するゼロエミッション船等の建造需要に対応するため、各種設備投資を行う。



★特定船舶認定第1号「琉仁丸」

<計画実施期間> 2026年4月～2031年3月

<実施場所> (株)三浦造船所(大分県佐伯市)